都坂	太工業高 領	等専門学校	開講年度 平成30年度 (2	2018年度)	授業科目	電気機器			
科目基础	 楚情報								
科目番号		0051		科目区分	専門 / 必				
授業形態		講義		単位の種別と単位	数 履修単位	2			
開設学科			报工学科	対象学年	4				
開設期		通年		週時間数	2				
教科書/教	 女材	電気機器	B(I)、電気機器(Ⅱ) 野中作太郎	森北出版	,				
担当教員		永野 孝							
到達目	<u> </u>	1.2							
1)誘導 2)同期 3)同期	機の基本的 発電機の基 電動機の基	事項につい 本的事項に 本的事項に	て、理解し説明できること。 ついて、理解し説明できること。 ついて、理解し説明できること。						
ルーブ!	ノツク			T		T			
評価項目	1		理想的な到達レベルの目安 誘導機の特性・運転を説明でき、 応用問題を解くことが出来る。	標準的な到達レベルの目安 誘導機の特性・運転が説明でき、 基本的特性計算が出来る。		未到達レベルの目安(可) 誘導機の基本的特性計算が出来る。			
評価項目:	2		同期発電機の構造・特性・運転が 説明でき、応用問題を解くことが 出来る。	同期発電機の構造 説明でき、基本的 る。	・特性・運転が 特性計算が出来	同期発電機の基本的特性計算が出来る。			
評価項目:	3		同期電動機の特性・運転が説明でき、応用問題を解くことが出来る。	同期電動機の特性 き、基本的特性計		同期電動機の基本的特性計算が出 来る。			
学科の	到達目標	項目との関	以						
教育方法					-				
<u> </u>	\ J		助機、同期発電機、同期電動機の動作原		 P解する。				
	 め方・方法				L/JT / O/0				
ix来の進 注意点	-2/3 /3/ <u>L</u> 3	電気磁気	気学、電気回路、3年次の電気機器を十	ーーーー 分に理解しておくこ	とが望ましい				
	フォリナ			,,,,c, <u>±,</u> ,+0 C0 \ C	-C% ±600%				
	<u>フォリオ</u> -								
授業計画	<u> </u>		Lewis	Г	- " · · ·	-			
		週	授業内容	ì	周ごとの到達目標	<u> </u>			
		1週	誘導電動機の原理について理解する。						
		2週	三相誘導電動機の構造について理解す	る。					
		3週	固定子巻線と起磁力について理解する	0					
	1stQ	4週							
	ISIQ	5週	誘導起電力について理解する。						
		6週	二次電流について理解する。						
		7週	等価回路について理解する。						
¥+#0		8週	等価回路による特性の算定について理	解する。					
前期		9週	前期中間試験						
		10週	三相誘導電動機の速度特性について理	解する。					
		11週	三相電動機の出力特性について理解す						
		12週	比例推移について理解する。						
	2ndQ	13週	三相誘導電動機の速度制御について理	 解する。					
		14週	二次励磁による速度制御について理解						
		15週	三相誘導電圧調整器について理解する						
		16週	前期未試験	<u> </u>					
		1週	同期発電機の原理について理解する。						
後期		2週	極数と回転速度と周波数の関係につい	一 押解する					
		3週	個級と回転速度と周波数の関係に Jい 電機子巻線法について理解する。	・ しき カキッグ の。					
		4週	同期発電機の構造について理解する。						
	3rdQ		河が元电域ツ神足にフいて生産する。						
		5週	日田交命継の柱界についてTPタフナフ						
		6週	同期発電機の特性について理解する。						
		7週	(4) the the pre-1862						
	4thQ	8週	後期中間試験						
		9週	同期発電機の特性曲線について理解す	රං					
		10週	同期機の励磁方式について理解する。	_					
		11週	同期発電機の並行運転について理解す	る。					
		12週	同期電動機の原理について理解する。						
		13週	同期電動機の特性について理解する。						
		14週	同期電動機のV曲線について理解する	0					
		15週	同期電動機の乱調と安定度について理	解する。					
		16週	学年末試験						
 モデル ⁻	コアカリ	キュラムの	- D学習内容と到達目標						
	_, <u>,,,,</u>	· 	 			到達レベル 授業週			

				電荷と電流、電圧を説明できる。			3		
				オームの法則を説明し、電流・電圧・抵抗の計算ができる。			3		
				キルヒホッフの法則を用いて、直流回路の計算ができる。			2		
				電力量と電力を説明し、これらを計算できる。				4	
			雷気回路	平均値と実効値を説明し、これらを計算できる。			4		
			电	フェーザ表示を用いて、交流回路の計算ができる。			2		
				インピーダンスとアドミタンスを説明し、これらを計算できる。			4		
				相互誘導を説明し、相互誘導回路の計算ができる。			4		
				理想変成器を説明できる。			2		
				交流電力と力率を説明し、これらを計算できる。			4		
				電磁誘導を説明でき、誘導起電力を計算できる。			4		
専門的能力	分野別の専 門工学	電気・電子 系分野	- 電磁気	自己誘導と相互誘導を説明できる。				3	
1	1 177	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		自己インダクタンス及び相互インダクタンスを求めることができる。			4		
			電力	三相交流における電圧・電流(相電圧、線間電圧、線電流)を説明できる。				4	
				電源および負荷のΔ-Y、Y-Δ変換ができる。				2	
				対称三相回路の電圧・電流・電力の計算ができる。				4	
				誘導機の原理と構造を説明できる。				4	
				同期機の原理と構造を説明できる。				4	
				変圧器の原理、構造、特性を説明でき、その等価回路を説明できる。				4	
				半導体電力変換装置の原理と働きについて説明できる。				3	
			計測	有効電力、無効電力、力率の測定原理とその方法を説明できる。				2	
評価割合			•					•	•
IMH3 M	試験	3	 法	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他		
総合評価割合	100	0		0	0	0	0		.00
基礎的能力	50	0		0	0	0	0		50
専門的能力	50	0		0	0	0	0	- +	50
分野横断的能力		0		0	0	0	0		
73 23 IX EVIE 1007	<u> </u>	10		1	1.0	1			·